



# 駐在所広報

令和6年1月号

発行  
王滝村駐在所

☎48-2412

## 110番適正利用「ためらわず 正しく使う 110番」

### 1 不要・不急の110番通報はしない

いたずら電話のような「不要」の電話、相談や落とし物や免許等の各種照会、問合せといった「不急」の電話は県内の110番通報の約10パーセントを占めています。

このような不要・不急の110番通報は、真に緊急を要する事件・事故への対応を妨げる原因になります。

### 2 相談は「#9110」、緊急ではない要望や問合せなどは、お近くの警察署へ

緊急ではない相談は、警察本部の相談専用ダイヤル「#9110」、要望や問合せなどは、お近くの警察署へ電話するようお願いいたします。

### 3 「110番」通報のポイント

110番通報をする場合、深呼吸するなどして落ち着いて、警察官の質問に答えてください。

- ① 何がありましたか？→ 交通事故、泥棒、けんか など
- ② 場所はどこですか？→ 市町村名・番地、目標物（交差点名、銀行、学校、病院、コンビニ）など
- ③ いつのことですか？→ 「たった今」「〇分位前」 など
- ④ 犯人は？→ 犯人の人数、性別、年齢、身長、体格、服装、車種やナンバー・色、逃走方向 など
- ⑤ 今どうなっていますか？→ けが人の様子、被害状況 など
- ⑥ あなたの住所、氏名 など



### 4 携帯電話による「110番」通報の注意事項

携帯電話からの110番通報は、全体の約79パーセントを占めています。

- ◎ 運転中の携帯電話の使用は禁止されています。  
ハンズフリー機能を使うか、車を安全な場所に停車してから通報をお願いします。
- ◎ 通報している場所や目標物を確認してから通報してください。
- ◎ 電波状態が悪い時は、少し場所を移動してください。

### 5 誤って「110番」通報してしまったら・・・

- ◎ すぐに電話を切らず、「間違い」「事件事故ではない」と伝えてください。
- ◎ 電話を切った場合、折り返し電話をかけて事件・事故ではないか確認させていただきますので、必ず応答して説明するようにしてください。

### 6 ポケットやカバンに入れたスマートフォンからの「勝手に110番」増加中

- ◎ ポケットやカバンに入れたスマートフォンが、いつの間にか勝手に110番通報してしまった、という事例が多くなっています。
- ◎ スマートフォンの機種によっては、「ボタンの長押し」「ボタンを連続で押す」「強い衝撃が加わること」等で110番へ緊急通報する設定となっているものがあります。  
必要に応じて、自分のスマートフォンの設定を確認してください。

「110番」は、緊急の事件や事故が発生した際、その被害者や目撃者等から、いち早く通報を受け、負傷者の救護や犯人検挙などの警察活動を迅速、的確に行うための緊急通報用電話です。県内での通報は、全て長野市の長野県警察本部通信指令課につながります。

地域の安全・安心を守るため、110番の正しい利用をお願いします。